



新入学児童の安全な通学を願う

津別町交通安全協会がランドセルカバー等を寄贈

4月7日、津別町交通安全協会から教育委員会に遠くからでも認識しやすい黄色のランドセルカバーや交通安全標語が印刷された「あいうえおポスター」などが寄贈されました。子どもたちの安全な通学を願うこれらの品は、津別小学校の新一年生全員に贈られました。



交通事故のない安全安心な町に

交通安全推進町民大会を開催

4月6日、津別町交通安全推進町民大会が公民館で開催されました。大会では、交通安全標語コンクールで入賞した小中高生を表彰したほか、交通死亡事故ゼロ日運動の目標を500日と定め（達成日：令和5年8月24日）、参加者は交通安全への気持を新たにしました。



親子で歌や踊りを楽しむ

おかあさんといっしょ宅配便「ファンターネ！小劇場」を開催

3月26日、おかあさんといっしょ宅配便「ファンターネ！小劇場」が中央公民館で開催されました。本イベントは、NHK北見放送局開局80周年、津別町中央公民館40周年記念事業として午前・午後の2回公演され、多くの親子が歌や踊りを楽しみました。



大通棟の完成を祝う

三共後藤・津別・清水特定建設工事共同企業体が備品を寄贈

まちなか再生事業における大通棟の完成を祝って、三共後藤・津別・清水特定建設工事共同企業体より屋内用スピーカー、小型除雪機が町に寄贈されました。3月17日、庁舎で行われた贈呈式で、各企業の代表者から、佐藤町長に目録が手渡されました。



自然の生命について学ぶ

津別小6年生が鮭の稚魚100匹を津別川に放流

4月14日、津別小6年生が鮭の稚魚100匹を河岸公園の津別川に放流しました。これは理科授業の一環として、地元ゆかりのある鮭から、生命について学ぶことを目的とした学習で、上里の孵化場から譲り受けた鮭の卵を1年間大事に育て孵化させ、雪解けを待って放流しました。



子どもたちの通学を見守る

建設産業団体が交通安全旗を寄贈

4月11日、建設会社等が加盟する団体、建設産業交通安全推進網走地方本部美幌支部から教育委員会に、交通安全旗の寄贈がありました。寄贈された旗は春・秋の全国交通安全運動期間に合わせて通学路に掲げられます。



笑顔いっぱいの交流を

津別町・二水郷による友好都市提携10周年調印式

津別町と台湾の彰化県二水郷が友好都市提携10周年を迎え、記念の調印式が3月29日にオンラインで執り行われました。調印式では、佐藤町長、鹿中議長が10周年記念の宣誓証書に署名をし、より一層の交流を誓い合いました。



40年の歴史に幕を閉じる

津別町中央公民館図書室閉室

3月31日、昭和57年にオープンして以来、40年に渡り多くの町民に利用されてきた図書室が移転のため閉室されました。最終日には、多くの利用者が集まり、職員と共に図書室の扉が閉まるのを見守りました。大通に新設された図書館は、7月1日からオープンします。